

# 宇都宮市健康づくり事業者表彰

## 建設、コンサルなど21社称える

宇都宮市と宇都宮市地域・職域連携推進協議会（大塚総会長）は1月30日、田原「ミニエム」プラザで2019年度市健康づくり事業者表彰式を開催した。約200人が参加。建設業や建設コンサルなど21社が受賞し、従業員の健康づくりへの積極的な取り組みが称えられた。



受賞した21社

大塚会長は「会社や社会が活力維持や向上を図る上で、従業員が健康で長く働けるための取り組みを実施して健康経営につなげる必要がある。職場での健康づくりを進める上で参考にしてほしい」とあいさつ。

手塚英和副市長は「皆さんの取り組みが広く普及していくことを期待して



手塚副市長



大塚会長

＜2020.2.1日経＞

いる。働く人の健康づくりは様々な分野に影響がある。大変重要な取り組みと考えている」と語った。

アズマ原総業の原賢一郎社長が受賞者を代表し、表彰状を受け取り「今回の栄誉を励みとし、これからもそれぞれの活躍の場で市民の皆さんの健康増進のけん引役として引き続き精進していく」と謝辞を述べた。

主催者と受賞者全員での記念撮影後、働く人の健康づくり講演会を実施。基調講演や情報提供、受賞事業者の事例発表が行われた。

基調講演では、帝京大学大学院公衆衛生学研究所の渋谷克彦氏が講師を務め、「働く人のメンタルヘルス対策」について解説。情報提供では、栃木産業保健総合支援センター産業保健専門職（保健師）の高橋由紀子氏が働く人の治療と仕事の両立支援について紹介した。

- 事例発表では、五光の出診推奨。
- ▽井寿典管理本部長兼施設管理部長と渡辺有規建築企画事務所の渡邊敦美専務取締役総務統括が「事業所における従業員の健康づくり」と題し、取り組みを発表した。
  - ▽受賞事業者と主な取り組みは次の通り。
  - ▽アズマ原総業「診査時の出勤認定。検診費用の全額負担。換気扇や喫煙所の設置。健康に関するチラシ等の提示。」
  - ▽岩原産業「がん検診等任意検診や禁煙外来等の一部費用負担。」
  - ▽インターテクノ建設「社長が相談窓口に対応。相談ボックス設置。受診日の出勤認定。受診費用の全額負担。要精密検査者への受診推奨。」
  - ▽エスネット住宅産業「健康診断とがん検診補助制度導入。メンタルヘルス研修会の実施。相談窓口の設置の社内設置。」
  - ▽NTT東日本関信越栃本支店「年代別健康教育の実施。健康増進や食生活を奨励する施策「2019健康チャレンジ」の実施。」
  - ▽景観プランニング「人間ドックの実施。特定社会保険労務士との契約。」
  - ▽五光「35歳未満の独身社員に賃貸住宅の家賃半額補助。禁煙実施者に健康増進手当を支給。」
  - ▽三信電工「ラジオ体操の実施。35歳以上の生活習慣病検診を追加。女性社員への乳がん、子宮頸がん検診を会社負担で隔年実施。」
  - ▽体重管理や健康イベントなどの情報共有。建物内禁煙。」
  - ▽泰和工業「生活習慣病予防健診を出勤認定、全額負担。がん検診、歯周疾患検診。負担しよう症検診等の任意検診の全額負担。喫煙ルールの発行。」
  - ▽東京ガス宇都宮支社「屋内・社用車内の全面禁煙。新入社員研修会等でのたばこに関する講演会の実施。」
  - ▽ストレスチェックの実施。職場風土チェックの参加。社内外にメンタルヘルス相談先を設置。」
  - ▽ビッグツリーD、E判定者の再検査や治療の受診、受診結果報告の義務化。ストレスチェックの実施。マシンジム等施設の無償利用促進。飲料自動販売機の一部を低糖、低カロリー商品に。」
  - ▽フケタ設計「年一回レクリエーション活動（ソフトボール）の実施。ラジオ体操の実施。」
  - ▽富士通栃本支店「年2回（春・秋）ウォーキングイベントの実施。年々3回の食育セミナー、メンタルヘルスセミナー、インボディ測定等の実施。3カ年間の禁煙マラソン実施等禁煙対策。」
  - ▽北斗管工「40歳以上特定健康診査の受診。インフルエンザの予防接種の実施。」
  - ▽ミニキ建設「保険会社と連携したストレスチェック。毎月1回個人面談の実施。」
  - ▽村田発條「就業時間内全面禁煙。昼休憩時のウォーキング推奨。」
  - ▽渡辺有規建築企画事務所「プラザシステム制度の導入。社内緑化。」



謝辞を述べる原社長